

職場体験

山本 良河

夏休み中の私の部活が休みだった日に、母の仕事を見学・体験に行きました。

その日は、電気ビル共創館のみらいホールというところで、We Can! LAN D という小学生のお仕事体験イベントがあり、母は受付の仕事をしていました。

会場について受付の準備をしていると、子ども会の団体が受付にやってきました。その団体の小学生達は会場に入る前から元気いっぱいでした。その様子を見て元気になったのか、母はさっきまでと違う顔でとてもにこやかに、来る人来る人に何か一言言っでは、小学生達を笑顔で見送っていました。

それからも途切れることなく、小学生をつれたお母さん達が次々とやって来ました。午後には用意していたリストバンドやアンケート用紙が足りなくなっしまいました。私はリストバンドを切って補充したり、母がコピーした

用紙を受付に持って行きました。準備はして
いるけれど、予想外のこともあるので、臨機
応変に対応しないといけない仕事だと思いま
した。そして、会場の大勢のスタッフさん達
も楽しいイベントにしよう頑張っていました、
すごいなと思いました。

こうした努力がこども達の笑顔につながら
と私は思います。帰っていく一人一人の小学
生が笑顔だったからです。母も受付という目
立ちにくい仕事だったけれど、声をかけると
いうその働きかけが笑顔を作り出していると
思いました。

体験して分かったことは、一日だけでも、
とても大変でした。後で聞くと、本当にたく
さんの親子が来ていたそうです。母はこのよ
うな仕事をした後に、いつも家のことをして
いたんだと思うと、今してくれていることに
感謝し、私も家事を手伝ったりして、なか
か言えない、ありがとを表現したいです。